

科目名	作業療法特別セミナー	担当教員	山田恭平 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	------------	------	--------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	4年次	後期	3単位	講義

科目概要	作業療法士として臨床業務を遂行するにあたっては、生涯学習は欠かせないものであり、新しい知見や診療報酬等の制度改定に対応していくことが求められる。そこで、本科目では、多岐に渡る作業療法領域の中から、社会的なニーズとして作業療法士に求められている、もしくは求められる可能性のあるトピックに着目し、グループワーク等を通して、応用的な評価・治療方略や支援方法を学習する。本講義を通して、生涯学習の基盤となるような探求心、問題解決能力、思考力を養う。
学習目標	① 専門基礎科目で学んだことを臨床的な知識として整理できるようになる。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	総論	臨床場面で求められるもの・ことについて 実習を通して得た知識・技術について	これまでに学習したことを整理する。	
2	基礎1	人体構造機能学で学習した内容と臨床的な 応用	臨床応用について理解する。	
3	基礎1	人体構造機能学で学習した内容と臨床的な 応用	グループワークを通して理解を深める。	
4	基礎1	人体構造機能学で学習した内容と臨床的な 応用	グループワークを通して理解を深める。	
5	基礎1	人体構造機能学で学習した内容と臨床的な 応用	グループワークを通して理解を深める。	
6	基礎1（まとめ）	臨床サマリーおよび国家試験の過去問題 を通して理解を深める。	学習した知識を整理する。	
7	基礎2	運動学で学習した内容と臨床的な応用	臨床応用について理解する。	
8	基礎2	運動学で学習した内容と臨床的な応用	グループワークを通して理解を深める。	
9	基礎2	運動学で学習した内容と臨床的な応用	グループワークを通して理解を深める。	
10	基礎2（まとめ）	臨床サマリーおよび国家試験の過去問題 を通して理解を深める。	学習した知識を整理する。	
11	発達障害領域	人間発達学およびその関連する専門科目 で学習した内容について	臨床応用について理解する。	
12	発達障害領域	人間発達学およびその関連する専門科目 で学習した内容について	グループワークを通して理解を深める。	
13	発達障害領域	人間発達学およびその関連する専門科目 で学習した内容について	グループワークを通して理解を深める。	
14	発達障害領域 （まとめ）	臨床サマリーおよび国家試験の過去問題 を通して理解を深める。	学習した知識を整理する。	
15	精神障害領域	精神障害基礎論およびその関連する専門 科目で学習した内容について	臨床応用について理解する。	
16	精神障害領域	精神障害基礎論およびその関連する専門 科目で学習した内容について	グループワークを通して理解を深める。	

17	精神障害領域	精神障害基礎論およびその関連する専門科目で学習した内容について	グループワークを通して理解を深める。	山田
18	精神障害領域 (まとめ)	臨床サマリーおよび国家試験の過去問題を通して理解を深める。	学習した知識を整理する。	山田
19	身体・老年期障害領域	運動器、中枢神経、内部、高次脳機能障害などの関連する専門基礎科目および専門科目で学習した内容について	臨床応用について理解する。	山田
20	身体・老年期障害領域	運動器、中枢神経、内部、高次脳機能障害などの関連する専門基礎科目および専門科目で学習した内容について	グループワークを通して理解を深める。	山田
21	身体・老年期障害領域	運動器、中枢神経、内部、高次脳機能障害などの関連する専門基礎科目および専門科目で学習した内容について	グループワークを通して理解を深める。	山田
22	身体・老年期障害領域 (まとめ)	臨床サマリーおよび国家試験の過去問題を通して理解を深める。	学習した知識を整理する。	山田
23	まとめ	まとめ	専門基礎科目と専門科目で学んだ内容を関連させて理解できるようになる。	山田
<b>評価方法</b>		筆記試験(100%)		
<b>教科図書</b>		特に指定しない。		
<b>参考図書</b>		講義で紹介する。		
<b>学習の準備</b>		これまで学習した内容を整理・復習して臨むこと。		
<b>オフィスアワー</b>		随時		
<b>担当教員欄に※印を附した教員の 実務経験</b>				